

葛西のりゆき MANIFESTO

マニフェスト
Ver.1



「私、葛西のりゆきが目指す未来の弘前」

MANIFESTO

目次

-
- ◇ 私、葛西のりゆきが目指す未来の弘前 1
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする **「私の政策」** 2
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする 7つの約束 **「約束1」** 3
市民主権システムを実現します。
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする 7つの約束 **「約束2」** 4
ひろさき農業・産業おこしに取組みます。
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする 7つの約束 **「約束3」** 9
魅力あるまちづくりを進めます。
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする 7つの約束 **「約束4」** 12
子育てするなら弘前で、を目指します。
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする 7つの約束 **「約束5」** 15
命と暮らしを守ります。
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする 7つの約束 **「約束6」** 18
津軽地域の中核都市として、近隣市町村との連携強化を図ります。
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする 7つの約束 **「約束7」** 19
市職員のパワーを引き出し、市役所の仕事力を高めます。
 - ◇ 「ひろさき」を笑顔あふれるまちにする **「3つの緊急事業」** 21
-

ひろさき一新

～対話と創造～

『私、葛西のりゆきの目指す未来の弘前』

私はおもう（理念）

～「活力ある、誇りの持てる弘前に」～

私は、ふるさと弘前を愛し、誇りとしています。
先人が築いてくれたこのふるさとを発展させ、次世代の子ども達に引き継ぐことが、私達の世代の使命です。
しかし今、働く場所がない、安心して子どもが産めない・育てられない、医療や福祉に不安がある、といった様々な問題が社会に広がっています。

特に、少子高齢化社会の進行は、今の私達の暮らしと未来に大きな不安を与えています。
将来を見据えて、市民ひとりひとりの暮らしを守り、幸せを実現していく、時代の一步先を歩みながらも、どこか懐かしさのある、ふるさと弘前を取り戻す。そして、「活力ある、誇りの持てる弘前」をつくっていく。

そのために私は、市民の皆様とともに、市民力を結集し行動します。
先人の思いを引き継ぐ私達だからこそ、やりぬける。
私はこう信じます。

私はめざす（目標）

～「子ども達の笑顔あふれる弘前に」～

私のおもい(理念)を実現するためには、ふるさと弘前の将来像を明らかにし、それに向かって、市民の皆様と共に、力を結集していくことが欠かせません。
今、私は、「子ども達の笑顔あふれる弘前づくり」を目標に掲げます。

「活力ある、誇りのもてる社会」とは何かと考えた時に、私は「子ども達が笑顔いっぱい過ごせるような温かい家庭」を思い浮かべます。子ども達の笑顔は、その地域の活力や誇りをうつす鏡です。
ふるさと弘前を、子ども達の笑い声が響きわたり、みんなが笑顔で楽しく過ごせるような、市民であることに誇りを持てるような、そんな街を私はめざします。

平成22年3月

葛西憲之

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「私の政策」

7つの約束

- 約束1 市民主権システムを実現します
- 約束2 ひろさき農業・産業おこしに取り組みます
- 約束3 魅力あるまちづくりを進めます
- 約束4 子育てするなら弘前で、を目指します
- 約束5 命と暮らしを守ります
- 約束6 津軽地域の中核都市として、近隣市町村との連携強化を図ります
- 約束7 市職員のパワーを引き出し、市役所の仕事力を高めます

3つの緊急事業 (ダッシュ3)

- ダッシュ1 中心市街地活性化のためジョッパル再生に協力します**

競売にかけられている複合商業施設「ジョッパル」の再生は、中心市街地の活性化のためにも必要不可欠です。市役所機能や交流機能の導入を検討するなどジョッパル再生に協力していきます。
- ダッシュ2 堀越地区全天候型スポレク施設の見直しをします**

現市長の選挙公約でもある堀越地区の全天候型スポーツレクリエーション施設は、6億円以上かかる典型的な箱物行政です。一から計画の見直しを行い市民に喜ばれる無駄のない事業を行います。
- ダッシュ3 東北新幹線新青森駅開業・弘前築城400年を絶好の機会ととらえ、早急に実行性のある観光施策を行います**

新幹線開業・築城400年の好機をとらえ観光振興の取組強化を起爆剤に交流人口を増加させて、これを農業、物産販売、商工業などをはじめとする幅広い分野の産業活性化を図ります

7つの約束を実現するための100の施策

「県庁のアイデアマン」と呼ばれ、様々な行政経験のある私が、**7つの約束を実現するため100の施策を立案しました。**

その中から、**33の重点事業(スマイル33(サンサン)プログラム)**を選定し、4年間の任期中で重点的に取り組み、成果につなげることをお約束します。また、それ以外の**67の施策(チャレンジ67)**には、大切な取組・アイデア、任期中に必ずしもやりきれないものなどがふくまれています。この4年間にチャレンジすることをお約束するものです。

更に、活力ある弘前市にしていくためには、これに加えて市民の皆様からの様々な提案を受け止めてチャレンジしていくことが必要だと考えていますので、市民の皆様からの積極的な提案をお待ちしています。

この100の施策は、2010年3月19日現在のものです。
今後、市民の皆様との対話を通じて、良いアイデアがあればどんどん積極的に採用していきます。

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」

約束1 市民主権システムを実現します。

現市政の課題である市民との対話不足を改めて、市民が主体の市政運営を実現します。

市民主権を徹底します

～市民の声～

現市政は、市民不在。本気で、市民主権を取り戻すべきだ。

～私の目指す未来の弘前～

市民主権による市政運営を徹底します。まずは、市民による市政運営の象徴（シンボル）として、市民評価アンケートなどで、市長の活動を市民の皆様が評価し、それに基づいて市長の給与を決定するしくみを導入します。また、市民参加型まちづくりを実現するため、各種市民団体などに対する助成費として、市民税1%相当額を充てます。

スマイル33
プログラム

- 市長の給与の決定について市民の評価などを反映
- 市民参加型まちづくり1%システムを導入



- 各種審議会の公募枠を大幅増
(女性や若者など多様な意見を市政に反映)

市民対話を促進します

～市民の声～

市役所と市民の対話を大切に。まずは正常化を！
市役所の持つ情報は、市民全体の財産として共有すべき。

～私の目指す未来の弘前～

現市政の対話不足を抜本的に改めて、市民との情報共有を促進し、市役所と市民の関係の正常化を図ります。そして、市民参画・市民との協働のための土台づくり、市民の声に応える開かれた市役所づくりを進めます。

スマイル33
プログラム

- 市民評価アンケートの定期的な実施
- 市長車座ミーティング、車座ランチ(市政懇談会の見直し)
- 市役所内への“市民参画担当チーム”の設置



- ホームページへの携帯サイト構築、メールマガジン定期配信

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」

約束2 ひろさき農業・産業おこしに取り組みます！

観光を起爆剤に交流人口を増加させる。農業、商工業など幅広い分野の連携・連関を進め、新たな産業を創出し雇用を増やします。

農業振興

～市民の声～

農業は弘前の主産業だ。りんごは、地域の誇りそのもの。全力を挙げて支援してほしい。

～私の目指す未来の弘前～

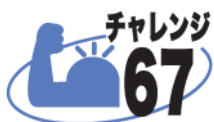
私は、「弘前の元気とは、農業が元気なこと」だと考えています。

農業の抱える課題解決に向けて、農家の皆さんとともに悩み、対策を考え、それを全力で実行することをお約束します。

りんご課を設置してりんご振興に全力で取り組みます

スマイル33
プログラム

●りんご課の設置



- 果樹の所得補償制度、輸入果汁原産地表示の国への働きかけ
- 果樹共済加入促進、わいか栽培促進、りんご加工品開発の支援と、病虫害に強い品種づくり・土づくりの取組強化、火傷病侵入防止
- りんご海外輸出の促進

農業の担い手育成に取り組みます



- 後継者育成を全力で支援、農業後継者配偶者探しの支援
- 技術修得・就農斡旋・農地情報提供等の支援と、遊休農地の解消など農用地利用計画の検討と集落営農や生産法人化のモデル化支援

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……約束2

生産地が値段をつけられる農業にしていきます

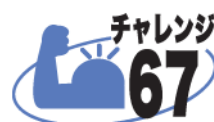
スマイル33
プログラム

- 市内への直販店（産直マルシェ）の誘導、他県他都市との産直販売の交流実施



- 農産品の地域ブランド化の推進、弘前ブランド認証制度の導入
- 新品種開発とマーケティングの連動・強化、二次加工品の高付価値化の支援

地産地消の拡大をはじめ地域力総結集で農業振興を図ります



- 学校給食への地元産品の利用促進
- 米粉製粉場整備の誘導による米の消費拡大促進
- 冬の農業の育成強化、農商工連携による農業経営支援

農家の皆さんと対話を進め農業政策に反映させます

スマイル33
プログラム

- 生産・加工・流通・販売関係者による「ひろさき農政会議」で施策検討・展開

- 農家の皆さんと膝を交えて対話する「青空座談会」の定期実施と農業女性の意見反映と地位向上の支援

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……約束2

観光振興

観光を起爆剤に“ひろさき産業(しごと)おこし”に取り組みます

～市民の声～

人口減少に歯止めをかけるためには、まずは働く場所が必要。やっぱり、弘前は観光。人が増えれば、商売のチャンスも増える。

～私の目指す未来の弘前～

先人から引き継いだ豊富な資源を磨き上げ、観光を起爆剤に交流人口を増加させて、これを幅広い分野へ波及させます。

スマイル33 プログラム

- 観光振興推進部局の設置、観光振興アクションプログラム策定と観光関連予算の増額

「3つの世界一(りんご、さくら、白神山地)」と「四大まつり」などの魅力を国内外に発信して、世界中の人が訪れる“国際都市HIROSAKI”をつくります

～市民の声～

弘前の歴史、文化、技術などの魅力を強力に発信すべき。他の街から憧れられるような弘前を取り戻してほしい。世界を惹きつける魅力があるはず。

～私の目指す未来の弘前～

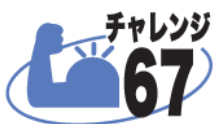
弘前には、先人から引き継いだ自然、文化、産業などの世界に誇れる文化観光資源がたくさんあります。

近年、交通網と情報網が飛躍的に発展する中で日本を訪問する外国人旅行者が大きく増えています。例えば北海道には、中国や台湾の観光客がたくさん訪れています。

弘前の資源を保護・継承するとともに、新たな資源を再発掘し、その魅力を国内外に発信していくことによって、域外からの誘客と“ひろさきのブランド力”の向上に取り組みます。

スマイル33 プログラム

- 首都圏で各種メディアに弘前を売り込む専任チーム(在東京)の設置
- 世界自然遺産白神山地の玄関口としての発信強化



- 国内外のマスコミや旅行エージェントのキーパーソンを招へいし、効果的な誘客活動を展開
- 近隣市町村との連携による首都圏での物産販売・観光PR機能の強化
- マーケットが急拡大している中国など東アジアからの誘客活動を本格展開
- 映画、ドラマ、テレビCMの撮影誘致(フィルムコミッション)のトップセールス
- ねふた祭りなどの更なる誘客や街全体への波及を促進

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……約束2

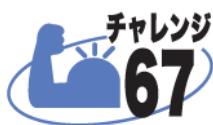
受入態勢を整備して、“また来たい、住みたい弘前”をつくります

～市民の声～

住む人の魅力は、まちの魅力そのもの。みんなで弘前のことをもっと勉強しよう！

～私の目指す未来の弘前～

魅力づくりやPR強化と並んで、住んでいる人たちによるホスピタリティ向上や案内機能の強化などの受入態勢をつくるのが非常に大切です。



- 農村“楽園づくり”による大都市圏在住者の移住支援や二地域居住を促進
- 観光ホスピタリティ運動（交通事業者、市民など一体化）と観光資源市民研修の強化
- 弘前観光情報の一元化（ポータルサイトの構築、中国語などの拡充）
- 新幹線新青森駅からの誘客のための二次交通の充実

商工業振興

地域資源の総動員による商品づくりとマーケティングの強化で、仕事おこしを図ります

～市民の声～

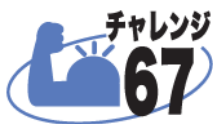
大学や商工関係者との連携が必要。まずは関係の正常化を！
国や県の施策がたくさんあるが、これをつなぐ機関がない。市役所につなぎ役を期待する。

～私の目指す未来の弘前～

弘前ならではの資源やワザのマッチング、大学をはじめとした研究機関や国・県の支援機関との連携などによって、国内外のマーケットとの取引拡大を図ります。

スマイル33 プログラム

- 産学官金の連携による“ひろさき産業振興会議”の設置
- “仕事おこしプロジェクトチーム”（しごとづくり、新産業創造、雇用対策などを担当）の設置による仕事づくり施策（オンリーワン技術の活用など）の積極的展開
- “BUYひろさき”運動（地元産品活用の公共調達を促進）



- 官民一体型での弘前情報チラシ作戦（通販や市役所郵便への添付）

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……**約束2**

弘前の強みを活かした企業立地、誘致を図ります

～市民の声～

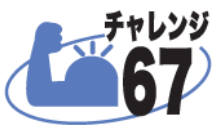
新幹線開業は、大きなチャンスでもあり、ピンチでもある。
道州制に備えて、県境を越えた広域的な再編に打ち勝つ戦略を持ってほしい

～私の目指す未来の弘前～

高速交通体系の整備、インターネットなど情報技術の進歩、経済のグローバル化によって、仕事の仕方や暮らしそのものが変わってきています。また、道州制や都道府県合併時代を見据えた、行政機関や各種団体の再編の動きも今後加速することが予想されます。

スマイル33
プログラム

- 首都圏等在住の弘前市ゆかりの人々をメンバーとする企業誘致応援隊の結成



- 北東北の中核都市として、民間企業や公的団体の弘前市への着実な立地を推進

起業や産業を支えるひとづくりに取り組みます

～市民の声～

将来のためには、起業人材の育成の取組が重要

～私の目指す未来の弘前～

産業起こしの基本となるもの、それは人です。地域の今を支える人を更に磨くこと、将来を担う人を育てること、これらに着実に取り組むことによって、地域の未来を切り拓きます



- 起業実践トレーニング道場の実施と起業家交流プラットフォーム（セミナー・交流会の定期開催）構築
- 地域資源の活用、地域課題の解決に取り組むコミュニティビジネスやソーシャルビジネスの育成
- 店舗スペースのシェアリングによる起業サポート

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」

約束3 魅力あるまちづくりを進めます！

「ひろさき」を笑顔あふれるまち、活力と誇りが持てるまちにするために、弘前が持つ資源を最大限活かし、市民が満足できる魅力あるまちづくりを進めます。

弘前の魅力を活かした街づくりを進めます

～市民の声～

「弘前」の街並みは、どこか気品があり落ち着く。この独特の魅力を守り、また向上させてほしい。「土手ブラ」してもシャッターが閉まっている店が多くて寂しい。駅前から土手町、そして公園へと繋がる人の流れを創出して中心市街地の活性化を図ってほしい。弘前公園と弘前大学は経済効果がある。

～私の目指す未来の弘前～

新幹線新青森駅開業を迎え、東北を代表する観光地「弘前」をアピールするため、新しさの中にどこか懐かしさのある弘前独特の魅力を活かした街づくりを進めます。

また、弘前の文化と情報の発信地である中心市街地について、リバイバル(復活)を合言葉に各種の取組を進めます。

弘前は古くから学園都市として発展してきた経緯があり、弘前大学を始め多くの大学には高度な知識はもとより、学生達のパワーがみなぎっています。今後もその力を活かした街づくりを進めるとともに、大学自体の魅力向上を進め、弘前で学びたいという若者を増やします。

スマイル33 プログラム

- 弘前レトロモダン街づくりを目指した景観形成
- 弘前城公園活用推進検討会議の設置



- ひろさき街中にぎわいリバイバルプラン策定
(土手町地区、かじまち地区、駅前地区)
- ひろさき街中フリーアトスペース(美術作品の展示・販売)
- 空き店舗情報データベース整備
- ライド・ツアー・パーク社会実験の実施
- 学園都市弘前、大学力と連携した街づくりプラン策定
- 街なかカラス対策の強化

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……約束3

市民にやさしい街づくりを進めます

～市民の声～

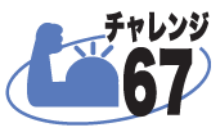
年をとると病院に行ったり、ちょっとした買い物をしたりするのが大変。バスを利用しやすくしてほしい。子ども達が安心して暮らせる社会にしてほしい。
地震などの災害が多い日本では、防災が必要

～私の目指す未来の弘前～

高齢者や障がいのある人を含め誰もが個人として尊重され、あらゆる施設まで円滑に移動し、また利用できるような、市民みんなにやさしい街づくりを進めます。
また、雪が多い弘前の冬を、高齢者や子ども達に特別な負担をかけることなく過ごしてもらえるよう、冬期の快適性の向上を図ります。更に、市民が、個人や地域の発展のために積極的に活動するには、日常生活への安心感が必要となります。そこで、すべての市民の皆様に「安全・安心な日常」を実感していただけるような街づくりを進めます。
これらの市民生活を除雪や公園管理などの公共施設管理、市民の利便性を向上させる都市計画道路や下水道整備、電線地中化や流雪溝などの整備については、国や県とも連携して確実に実施します。

スマイル33 プログラム

●安全・安心の街づくりに必要な公共事業と冬期交通を確保するための除雪は確実に実施



- やさしい街「ひろさき」づくり計画（公共施設のユニバーサルデザインの推進 福祉除雪、通学路スクラム除雪、歩道・側溝整備、etc）の制定
- 子ども達による安心遊び場マップの策定
- 二次交通体系の見直しによる利用促進と福祉バスなどの社会実験
- 地域コミュニティ単位での防犯体制の整備（コンビニエンスストアとの防災協定など）

民間ノウハウ導入などにより公共施設の効率化を進めます

～市民の声～

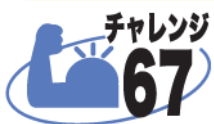
無駄な公共施設の統廃合を進めて、サービスの効率化を図ってはどうか？
民間でできることっていっぱいあるし、サービスは民間の方が気が利くのでは？利用者は誰からのサービスよりどんなサービスかが重要。

～私の目指す未来の弘前～

限られた予算と人員で公共施設でのサービスを提供するため、その効率化を進める必要があります。また、少子高齢化が進み、従来型のサービスが、適さないものが出てきています。また、市役所が行うべき仕事に集中するため、民間が担えるものは民間に任せます。

スマイル33 プログラム

●アセットマネジメントとファシリティマネジメントの導入（下水道とし尿処理機能の再構築）



- 水道事業民営化可能性検討会議の設置
- PFI等民間ノウハウなどの導入によるインフラサービスの展開

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……約束3

岩木山を中心とした豊かな自然を守り、活かします

～市民の声～

津軽・弘前の象徴「岩木山」の豊かな自然を活かした取組はできないか？
岩木山の温泉を観光資源として復活できないか？

～私の目指す未来の弘前～

「岩木山」は、弘前や津軽の自然をイメージさせる象徴であり、そこで収穫される農産物や観光産業に大きなブランド力を付与します。

そこで、岩木山の豊かな自然を守りつつ、その自然を活かした取組を進め、弘前と津軽地方の活性化に繋がります。

スマイル33
プログラム

●岩木・相馬地区活性化事業の推進



●岩木川自然農法（無農薬・減農薬によるブランド化、循環型農業） 社会実験の実施

新エネルギーの活用、りんごの再資源化やゴミの減量化を進めます

～市民の声～

雪の冷気をエネルギー化できないか？
りんご絞りかすを活用した食品ができないか？剪定枝をただ燃やすのはもったいない。
生ゴミの処理に多額のお金がかかっているのでは？

～私の目指す未来の弘前～

政府が、CO₂削減25%を目標に掲げた今、弘前市も率先して新エネルギーの活用等によるCO₂削減に取り組む必要があります。

また、新エネルギーを消雪などに活用することでエネルギーコストを抑制します。

更に日本一のりんごは、日本一のりんご絞りかす、剪定枝そして実選りで落とした若実を排出します。これまではこの処分に多くの費用や労力を費やしてきましたが、再資源化し有効活用することで、新たな産業の創出や省エネルギーを図ります。

また、弘前から排出される生ゴミについて、市内での循環システムを構築し、減量化を進めます。



- 市民病院等の公共施設への新エネルギー導入や省エネルギーの推進
- りんご資源リサイクル検討会議（剪定枝バイオ燃料・絞りかす利用）の設置
- 生ゴミ市内循環システムなどの構築によるゴミの減量化

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」

約束4 子育てするなら弘前で、を目指します！

頑張っているお父さんお母さんを応援する取り組みをはじめ、人づくりに積極的に取り組みます。

“子育ては弘前で”子ども達の笑顔あふれるひろさきを目指します

～市民の声～

子どもを安心して産み、育てる環境をつくってほしい。

～私の目指す未来の弘前～

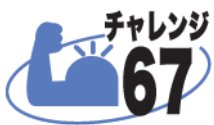
子ども達が笑顔で暮らせるよう市を挙げてサポートします。

また、子育てに頑張っているお父さん・お母さんを応援します。

小学校などに入学する児童がいる世帯や弘前に新たに住む子育て世帯への支援の充実を図ります。少子化が進む中ですが、弘前は、安心して子どもを産み、そして元気に育てることができる都市ナンバーワンを目指します。

スマイル33
プログラム

- 「子育てスマイル（住まいる）アップ補助金」の支給
- 休日や夜間・早朝など保育時間の弾力化と学童保育体制の充実
- 子育て支援課の設置とSmile弘前子育てマスタープラン策定



- 子育て支援センターの整備（高齢者と子どもの交流や集いの広場、地産地消食育レストラン、地域子育てサポーター〈高齢者による夜間休日保育ボランティア〉配置、etc）
- 児童館の再編・改築
- 小学校の33人学級拡充の検討
- 親力向上委員会（弘前式しつけマニュアルの策定）の設置
- 子供会活動の活性化（地域コミュニティの復活）

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……**約束4**

未来を描き・導く人づくりを進めます

～市民の声～

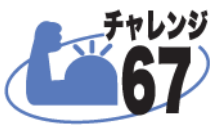
次の400年を見据えて人を育てることが必要。
人材育成は将来投資である。大学などで行われている研究に投資しては？

～私の目指す未来の弘前～

弘前は、先人の築いた豊かな基盤の上で、これまで北東北の雄として誇りを持って地域が運営されてきました。弘前城築城400年を迎え、また、グローバル化や少子高齢化により社会構造が大きく変化する今こそ、次の時代を担う人材や才能を育てる必要があります。

スマイル33
プログラム

●大学等研究機関との連携事業の展開



- 海外の自治体との人事交流やホームステイによる弘前の国際人育成事業
- 次の弘前を担い、創る「弘前リードマン」認定制度の導入
- 「弘前マイスター」による出前授業
- 小学校実践英語教育モデル校の試行（英語による授業の試行）

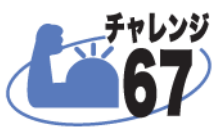
今を支えるプロフェッショナルを応援します

～市民の声～

弘前のりんご栽培は伝統技術だ。
津軽塗りに続いて、ブナコなど新たな伝統工芸が生まれている。

～私の目指す未来の弘前～

弘前の今を一所懸命に支えている多くの地場産業には、必ずその道のプロがいて、そこには伝統と高い技術(技)があります。
そこで、今の弘前を支えている多くのプロフェッショナルにスポットを当てるとともに、引き続き活躍いただけるよう各種の支援策を実施します。
また、その高い技術を次の世代に引き継ぐシステム構築も進め、地場産業の継続的發展に繋がります。



- 弘前マイスター認定制度の導入とネットワーク化
- 弘前地場産業インターンシップ（中学・高校・大学からの受け入れ）の試行
- 大学や市立図書館の専門書の充実
- 企業技術者の地元大学等研究機関への研修派遣支援

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……**約束4**

文化・スポーツの才能を伸ばします

～市民の声～

イチローや石川遼みたいな人が一人でも出たら弘前は元気になる。
弘前は芸術家や作家、力士などを多く輩出している。
青森県の文化を牽引してきたのは弘前だ。

～私の目指す未来の弘前～

地域を元気にできる人として、文化やスポーツに秀でた才能豊かな人たちが存在します。
弘前からは、これまで多くの偉人や賢人が輩出されており、その人たちが青森県の文化やスポーツを牽引し、弘前全体を元気にしてきました。
そこで、文化やスポーツの才能を伸ばし、一芸に秀でた人材の育成に取り組みます



- 「目指せ日本一・世界一」弘前の才能育成アクションプログラム策定
- 目指せプロフェッショナル・キャリア支援（指導者・選手の市役所への臨時雇用など）
- 一流に触れるため文化・スポーツなどのイベントの積極的誘致

挑戦する人を応援します

～市民の声～

弘前のもつけ精神を新しいことに向けたら何かできるのでは？
チャレンジする強い気持ちは何事にも必要。行政が少しでもリスクを取れば挑戦する人が多く出るかも。座して沈下していくより、まず一歩前に進んだ方がいい。

～私の目指す未来の弘前～

新しい時代を切り拓くには、まず挑戦する意欲が必要です。そこで、今後は、挑戦する人たちを積極的にサポートします。失敗を恐れずにまず一歩を踏み出しましょう。その後には必ず何かが残ります。

**スマイル33
プログラム**

- ドリームゲート事業（挑戦する若者の未来への投資）

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」

約束5

命と暮らしを守ります

「公」の役割として非常に重要である“赤ちゃんから高齢者まで”の命と暮らしの安心・安全づくりに全力で取り組みます。

健康づくりを推進するとともに、地域医療の充実を図ります

～市民の声～

医療サービスの維持は、行政の最も重要な役割。
健康で暮らすことが生活の基本。

～私の目指す未来の弘前～

地域の医療サービスが的確に提供されるような医療・救急体制の整備を図ることは、地域の暮らしを支える重要なテーマです。患者さんの状態に応じた医療機関の連携や市町村域を越えた救急医療体制の構築を促進して、安心して暮らせる弘前をつくります。

そのためには、医師や看護師さんの勤務環境・子育て環境を関係機関と連携しながら整備することが必要です。

また、弘前市の平均寿命は、残念ながら全国平均を下回っています。がん対策などの疾病予防対策や生活習慣の改善と若い世代からの健康づくりによって、平均寿命の延伸を図っていくことは、時間はかかりますが非常に大切な取組です

スマイル33 プログラム

- “医都ひろさき円卓会議”を設置し、
医療機関のネットワークや救急医療体制を構築



チャレンジ
67

- 自殺予防など心の健康づくり・命の尊さ教育を実施
- がん検診の受診率向上運動の実施
- 受動喫煙による健康被害を防ぐため、公共的施設での分煙と喫煙規制を強化
- インフルエンザなど児童の集団予防接種制度の検討

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……約束5

高齢者福祉を充実します

～市民の声～

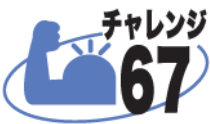
介護よりも予防の取組が大切だ。医療と介護を総合的に考えるべきだ。
お年寄りと子どもの交流の機会がほしい。

～私の目指す未来の弘前～

弘前市では、65歳以上の高齢者が人口の約4分の1を占め、今後とも増加が予想されています。高齢者が元気に生き生きと暮らすことは、弘前全体の活力そのものです。そこで、高齢者の社会活動の環境づくり、介護予防などの健康づくり、在宅・施設福祉の充実などの総合的な対策が必要です。また、医療と介護の連携や居宅介護支援の強化に取り組み、慣れ親しんだ地域や自宅で豊かな老後をおくれる支援体制を構築します。更には、高齢者が知恵やワザを子どもや子育て中の親に伝え、子どもが高齢者に元気をお返しするという仕組みをつくり、地域のみんなが幸せを分かちあえる街をつくりたい。

スマイル33
プログラム

●高齢者の健康診断受診率向上と介護予防事業への参加促進



- 介護オンブズパーソンの認定による介護サービス相談体制の強化
- 地域における高齢者と子どもの交流活動の促進
(子育て支援センターで実施)

障がい者福祉を充実します

～市民の声～

就労対策の強化が必要だと感じる。

～私の目指す未来の弘前～

障がい者が、住み慣れた地域でその適性や能力に応じて、安心して暮らせる環境づくりが必要です。そのために、身体障がい、知的障がい、精神障がいといった障がいの種別にかかわらず、必要とする支援やサービスを、行政機関毎の縦割りではなく一元的に受けられる仕組みをつくることや、障がい者が自立して豊かな生活を営むことができるように、就労や社会参画を総合的に支援することが必要です。

スマイル33
プログラム

●障がい者への総合支援機能(ワンストップサービス)の提供

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……約束5

母子保健福祉を充実します

～市民の声～

窓口を一元化してほしい。

～私の目指す未来の弘前～

核家族化、近所とのつながりが希薄化する中で、母子ともに健やかな生活ができるように、出産、子育て等についての支援の充実が必要です。

母子保健福祉は生涯の健康の基礎となるものであり、次世代を担う子ども達が心身ともに健やかに生まれ育つことは、地域の最重要課題です。

スマイル33
プログラム

●母子保健福祉の総合支援機能 (ワンストップサービス)の提供

※子育て支援策は、「約束4の子育てするなら弘前で」に記載

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」

約束6

津軽地域の中核都市として、 近隣市町村との連携強化を図ります！

津軽地域全体の発展に向けて、弘前市が中核的な役割を担い、近隣市町村と連携して活性化を図ります。

～市民の声～

弘前だけではなく、地域全体が良くなるように取り組むことが弘前の幸せにもつながる旧市町村間(旧相馬村、旧岩木町、旧弘前市)の約束をきちんと果たすことが大切

～私の目指す未来の弘前～

2010年12月の新幹線開業や高速道路無料化の動きをはじめ高速交通体系の整備が進んでいます。また、インターネットなどの情報技術の進歩や経済のグローバル化によって、仕事の仕方や暮らしそのものが変わっています。更には、道州制や国出先機関の廃止など行政機関再編の動きも加速しつつあります。

弘前は、北東北の産業、文化の中心都市として、歴史的に大きな役割を担ってきました。そして、先人の残してくれた資源がたくさんあります。視野を広げて、地域全体の発展とそのため弘前の役割を果たすことが必要です。そして、民間企業や公的団体の弘前市への着実な立地を推進するなど、北東北の産業・文化の中心として更なる発展を目指します。

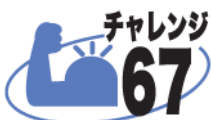
一方で、近隣市町村に目を向けると、医療や公共交通など行政サービス水準の維持が難しくなる恐れも生じています。また、産業の活性化も個別市町村だけの取組には限界があります。そこで、弘前市が中心となって近隣市町村と連携・協力して、行政サービス水準の維持や地域全体の活性化を図ります。

スマイル33 プログラム

●定住自立圏構想の推進(中心市の宣言)

地域全体の「医療サービス」の維持、向上を推進、 地域全体の「公共交通」の維持、向上を推進、地域全体の「観光振興」を積極的に展開

※定住自立圏構想とは、地域全体が安心して暮らすための機能の維持を目的として、中心市と周辺市町村が協定を結び、圏域の構想を策定するもの。当該構想に基づく取組には、国、県による支援策がある。



●(再)北東北の中核都市として、民間企業や公的団体の弘前市への着実な立地を推進

●市町村合併の効果の最大化と一体感の醸成を推進
(合併効果促進事業)

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」

約束7

市職員のパワーを引き出し、 市役所の仕事力を高めます！

どんどん街に出て、市民のニーズを把握し、前向きに取り組んでいくような職員を育成して、目標に向けてやりきる市役所に変えます。

“市職員のパワー”を引き出します

～市民の声～

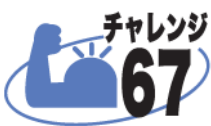
幹部職員を民間から採用すべきだ。縦割り行政にならない工夫が必要。

～私の目指す未来の弘前～

市役所にとって、最大の資源、それは職員の能力、やる気です。私は「成功の反対は何もしないことである」と思っています。職員が、どんどん街にでて、前向きに取り組んでいく、その力を引き出します。そのために、市役所の中では、ともすれば不足しがちな市民感覚や民間手法を活用できる人事制度づくりや、課題にスピード感を持って柔軟に対応できるような組織づくりを行います。

スマイル33 プログラム

- 民間からの中堅・幹部職員の採用（任期付きなど多様な形態で）



- エリア担当制度の検討など職員の地域活動への参加促進

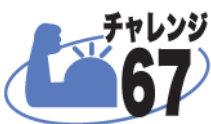
市役所の窓口改革に取り組みます

～市民の声～

まずは、笑顔で対応することがサービスの基本

～私の目指す未来の弘前～

市民と市役所との最大の接点は、市役所の窓口です。このサービスに満足できるかどうかで、市民の市役所へのイメージが決まります。この市民サービスの最前線とも言える窓口改革に、しっかりと取り組みます。



- 窓口改革運動の実施

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする「7つの約束」……約束7

予算の無駄を削減します(満足感とまでいかずとも納得感を)

～市民の声～

人、未来に投資するためにも、まずは無駄を減らしてほしい。

～私の目指す未来の弘前～

弘前市の借金の総額は、約850億円(一般会計)で市民一人当たり約45万円にものぼります。ここまで書いてきた私の政策は、子ども達にツケを残さないために、市の経済発展による増税なき歳入増を目指すものです。

これを着実に実行すると共に、職員自らの提案によって、予算の無駄削減と自主財源の確保に徹底的に取り組みます。(ふるさと納税推進、施設再編統合、補助事業の積極活用)

スマイル33
プログラム

- 職員提案による自主財源の確保
(人事評価と連動した成果主義の徹底)

「ひろさき」を“笑顔あふれるまち”にする

3つの緊急事業 ダッシュ3

ダッシュ
1

中心市街地活性化のためジョッパル再生に協力します

【概要】

弘前の玄関口にある「ジョッパル」の再生は、中心市街地の活性化のために必要不可欠です。競売中につき、具体策は示すことは差し控えますが、市役所機能をはじめとする多面的な機能の導入を検討するなどジョッパル再生に協力していきます。

【説明】

- ・弘前駅周辺の中心市街地活性化のために市としても支援策を検討します。
- ・市役所機能や交流機能の検討を行います。国などの行政機能や金融機関にも働きかけをします。

ダッシュ
2

堀越地区全天候型スポレク施設の見直しをします

【概要】

現市長の選挙公約でもある堀越地区の全天候型スポーツレクリエーション施設の建設は、地域住民から反対意見など疑問の声があがっていることから、計画の見直しを行います。

【説明】

- ・6億円にも上る事業規模や施設の機能などについて、計画を見直します。
- ・地域住民や市民全体の声を聞きながら、真に必要な施設のあり方を検討します。

ダッシュ
3

東北新幹線新青森駅開業・弘前城築城400年を絶好の機会ととらえ、早急に実効性のある観光施策を行います

【概要】

新幹線開業・築城400年の好機をとらえて、地域の豊富な資源を磨き上げ、観光を起爆剤に交流人口を増加させて、これを物産、農業、商工業などをはじめとする幅広い分野へ波及させて、産業全体の活性化を図ります。

【説明】

- ・市役所内に観光振興部局を設置し、観光振興体制を大幅に強化します。
- ・観光関連の取組を大幅に強化するために、観光関連予算を増額します。

※具体的な取組は、スマイル33プログラム・チャレンジ67に記載。